

Japan



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル
☎ 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00~午後 6:00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 167

1 609 92A 167 (15.03)

IXO 型



BOSCH

取扱説明書

このたびは、弊社バッテリードライバーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

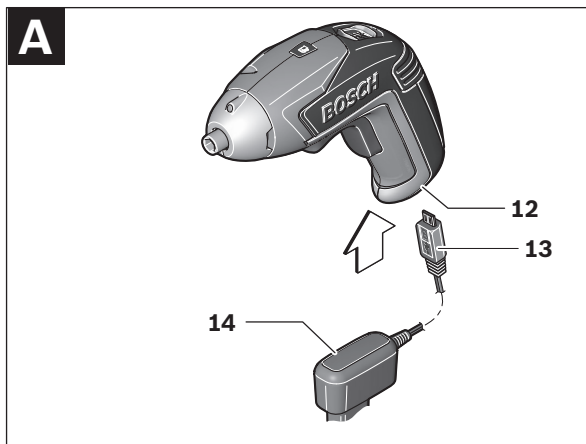
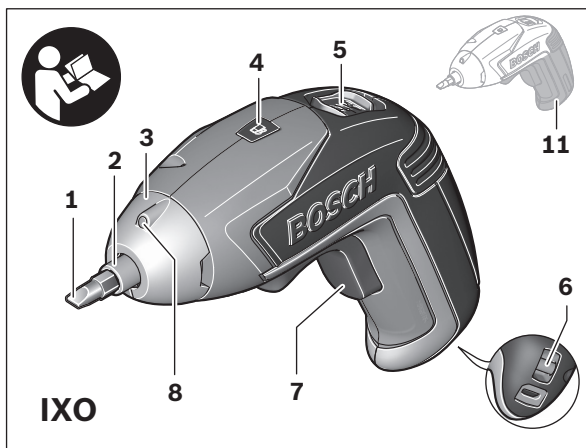
- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

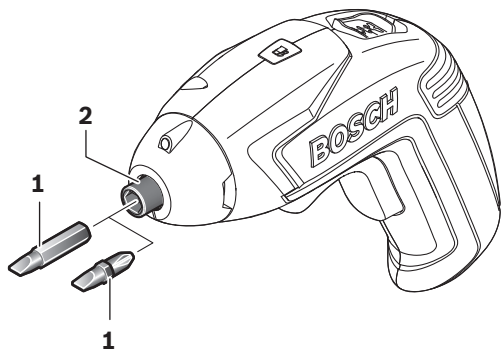
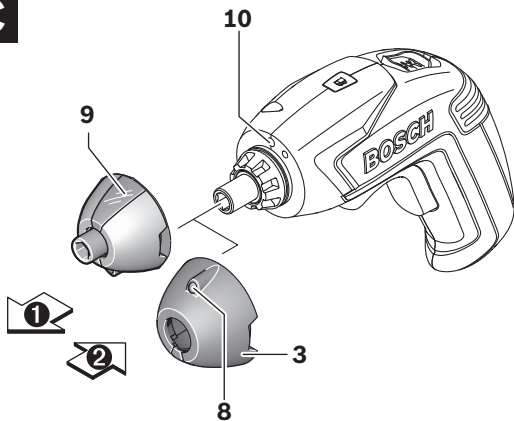


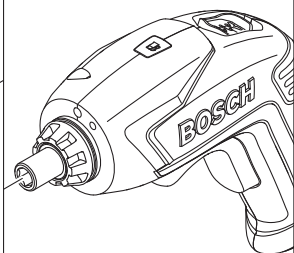
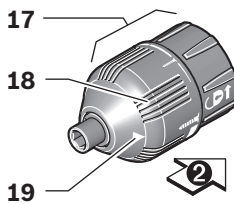
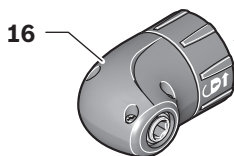
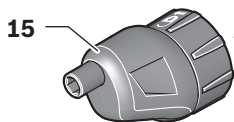
目次

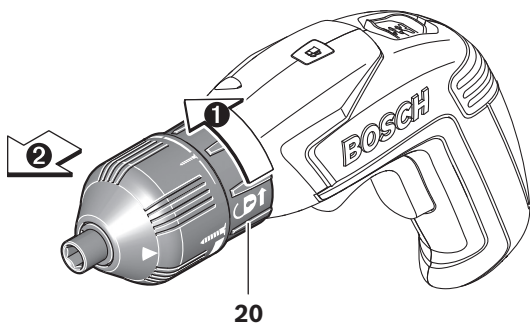
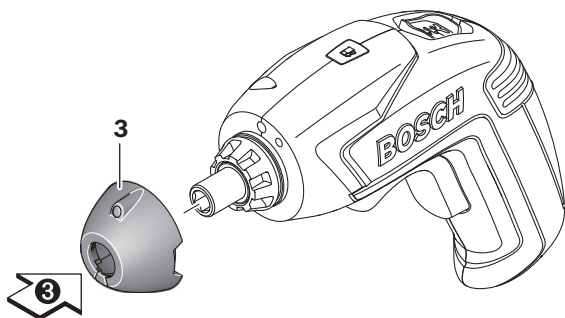
安全上のご注意	7
電動工具全般についての安全上の注意事項	7
作業場の安全確保	7
電気に関する安全確保	7
作業者の安全確保	8
電動工具の使い方と手入れ	10
バッテリー工具の使い方と手入れ	11
修理について	11
ドライバーとしての安全上の注意事項	11
充電器に関する安全上の注意事項	13
製品の名称と仕様	14
使用目的	14
リサイクルのために	15
製品各部の名称	16
仕様の詳細	17
騒音・振動について	19
適合宣言 CE	20
使用しない時	20

バッテリーの充電	21
先端工具の交換	22
ライトの調整	22
スミヨセアダプター・アングルアダプター・ トルクアダプター	23
取り付け	23
取り外し	23
操作	24
始動操作	24
作業上の注意	25
保全と修理	26
保全と清掃	26
アフターセールスサービスと仕様のお問合せ	26
搬送について	27
廃棄方法	27
バッテリー	28
別売アダプター	29



B**C**

D

E**F**

安全上のご注意

電動工具全般についての安全上の注意事項



安全上の注意事項と取扱説明書を、すべてお読みください。火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、安全上の注意事項を必ず守ってください。

注意事項や取扱説明書は、すべて大切に保管してください。注意事項表記の「電動工具」とは、コード付またはバッテリー搭載（コードレス）の工具を指します。

作業場の安全確保

- ▶ 作業場はいつでも整理整頓を心がけてください。ちらかった場所や暗い場所は事故の原因になります。
- ▶ 可燃性の液体、ガスまたは粉じんのある場所での使用は避けてください。電動工具から発せられる火花がガスや粉じんに引火する恐れがあります。
- ▶ 電動工具を使用する際は、子供や第三者を近づけないでください。集中力が欠け、誤操作の原因になります。

電気に関する安全確保

- ▶ 電源プラグに適合した電源コンセントを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アース回路付電動工具の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けないでください。純正電源プラグに適合した電源コンセントは感電の危険性を低減します。

- ▶ **パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。**身体が接触すると感電する危険性が増します。
- ▶ **電動工具を雨や濡れた環境にさらさないでください。**電動工具の中に水が混入すると感電する危険性が増します。
- ▶ **電源コードは乱暴に扱わないでください。**コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。コードの損傷やもつれは感電の危険性を増します。
- ▶ **屋外で作業を行う場合、屋外に適応した延長コードを使用してください。**適切な延長コードは感電の危険性を低減します。
- ▶ **湿度の高い場所で使わざるを得ない場合、漏電遮断器（RCD）で保護された電源を使用してください。**漏電遮断器は感電の危険性を低減します。

作業者の安全確保

- ▶ **周りの状況に十分注意を払い、よそ見をせず慎重に作業を行ってください。**常識を働かせてください。疲れている場合、または薬物の投与、アルコールの摂取、薬物による治療などを受けている場合は操作しないでください。一瞬の不注意が重大な事故につながる可能性があります。
- ▶ **保護具を着用してください。**必ず保護メガネをかけてください。防じんマスク、滑り止めのついた安全

靴、ヘルメット、防音保護具などの適切な活用はけがの発生を低減します。

- ▶ **不意な始動は避けてください。**電源プラグを電源コンセントに差し込む際やバッテリーを工具に装着する際、あるいは工具を持ち運ぶ際は、正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチを安全ロック（中間）の位置にし、メインスイッチに指が掛かっていないことを確認してください。切り替えスイッチが安全ロック以外の位置で、メインスイッチに指を掛けて持ち運ぶと、誤ってメインスイッチに触れたとき大変危険です。
- ▶ **電動工具を始動する前に、調節キーやレンチなどは必ず取り外してください。**電動工具の回転部に、キーやレンチが残っているとけがの原因になります。
- ▶ **無理な姿勢で作業をしないでください。**常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。予期せぬ事態に対応しやすくなります。
- ▶ **きちんとした服装で作業してください。**だぶだぶの服装やネックレスなどのアクセサリーは着用しないでください。髪の毛、衣服や手袋が電動工具の回転部に触れないようにしてください。だぶだぶの服装、ネックレスなどのアクセサリー、あるいは長い髪の毛は回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ▶ **ちり排気や集じん装置に接続できる場合、必ず接続して適切に活用してください。**粉じんによる危険性を低減します。

電動工具の使い方と手入れ

- ▶ 無理な使い方はしないでください。作業に見合った能力の工具を使用してください。適切な工具は、設計された通りの効率の良い安全な作業が臨めます。
- ▶ スイッチで始動・停止操作ができない電動工具は使用しないでください。スイッチの制御ができない電動工具は危険であり、修理する必要があります。
- ▶ いかなる調整を行う場合、付属品の交換を行う場合、あるいは工具を保管する場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。(バッテリーが接続されている場合は取り外してください) このような事前の安全対策は電動工具が不意に始動する危険性を低減します。
- ▶ 使用しないときは、子供の手の届かない安全な場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いや手順に不慣れな人には操作させないでください。教育を受けていない人の操作は大変危険です。
- ▶ 電動工具の手入れをしてください。可動部の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。損傷個所があった場合は、使用前に修理を依頼してください。多くの事故が保全不備から発生します。
- ▶ 刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。よく切れる状態を保った刃物類は引っかけにくく、制御しやすくなります。
- ▶ 電動工具、付属品、先端工具（ビット）その他は作業環境や作業内容を考慮しながら取扱説明書に従っ

て使用してください。意図されていない使い方をした場合、危険な状況をもたらすことがあります。

バッテリー工具の使い方と手入れ

- ▶ 専用の充電器で充電してください。専用の充電器で充電しないと発火の恐れがあります。
- ▶ 電動工具は、専用のバッテリーでのみ使用してください。異なるバッテリーを使用した場合、けがや発火の原因になります。
- ▶ バッテリーを保管する場合、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の金属片などに近づけないでください。バッテリーの端子間を短絡させる恐れがあります。端子間の短絡は火傷や発火の原因になります。
- ▶ バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。バッテリーから漏れた液は炎症や火傷をもたらす恐れがあります。

修理について

- ▶ 電動工具の修理は、純正の交換部品を取り扱う有資格者に依頼してください。電動工具の安全性が保たれます。

ドライバーとしての安全上の注意事項

- ▶ ネジなどが埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具の絶縁された握り部を持って作

業を行ってください。ネジなどが通電している配線に接触した場合、電動工具の絶縁されていない金属部にも通電し、作業者が感電する恐れがあります。

- ▶ **本体を確実に保持して作業してください。**ネジを締め込んだり緩めたりする場合、大きな反動トルクが発生する場合があります。
- ▶ **加工するものをしっかり固定してください。**加工するものをクランプや万力で固定すると手で保持するより安全です。
- ▶ **本体をどこかに置く場合は、完全に停止するまで待ってください。**先端工具がどこかに引っかかり、電動工具の制御ができなくなることが考えられます。
- ▶ **本体に触る場合（例えば保守、ビット交換のほか）、また運搬や保管をする場合は、正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチを安全ロック（中間）の位置にしてください。**切り替えスイッチが安全ロック以外の位置で、誤ってメインスイッチに触れるとけがをする恐れがあります。



電動工具を熱源から守ってください。例えば、強い日差しの下に長時間さらしたり、火気、水気、湿気のある場所の近くに置いたりしないでください。破裂する恐れがあります。

- ▶ **損傷したり不適切な使い方をしたりすると、バッテリーから蒸気が発生する場合があります。**その場合は作業場の換気を行い、具合が悪くなった作業者は速やかに医者の治療を受けてください。蒸気は呼吸器官の炎症を引き起こす場合があります。

充電器に関する安全上の注意事項

- ▶ この充電器は身体・知覚・メンタルに活動制限がある人、子ども、作業の経験や知識に乏しい人を対象としません。

ただし、8歳以上の子ども、身体・知覚・メンタルに活動制限がある人、作業の経験や知識に乏しい人も、彼らの安全責任を担う者が監督している場合、あるいは充電器の安全な操作を事前に指導し、操作に伴う危険性が認識された場合、操作は可能です。これら以外の場合、誤操作やけがをする危険性があります。

- ▶ 子どもを監視・監督してください。充電器で遊ばせないようにしてください。
- ▶ 子どもによる充電器の清掃や保全是必ず監督者立ち合いの元で行ってください。



充電器は雨や湿気を避けてください。水分が工具の中へ混入すると、感電の危険性が増します。

- ▶ 電動工具は専用の充電器でのみ充電してください。
- ▶ 充電器は常時きれいにしてください。汚れは感電の危険性が増します。

- ▶ 使用する前に充電器本体、ケーブル並びに電源プラグの状態を確認してください。いずれかに劣化・損傷があった場合、その充電器は使用しないでください。充電器は決して分解しないでください。必ず資格を有する技術者に依頼し、純正の消耗品を使って修理してください。劣化・損傷した充電器本体、ケーブル並びに電源プラグは感電する危険性が增大します。
- ▶ 充電器を可燃性のある物（例えば紙、織物その他）の上や周辺で使用しないでください。充電中の熱で発火する恐れがあります。

製品の名称と仕様



すべての安全上の注意事項と手順をよくお読みください。記載の警告や手順に従わなかった場合、感電、発火、または大きなけがをする恐れがあります。

使用目的

ネジを締めたり緩めたりすることを目的としています。電動工具の灯りは、作業を行う個所を照らすもので、家庭用の部屋の照明には適しません。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 JBRC に加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または JBRC リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。

ご使用済み電動工具を廃棄するときは、リチウムイオンバッテリーを取り出し、使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

製品各部の名称

各部名称の番号は本体の図が掲載されたページを参照してください。

- 01 ドライバービット※
- 02 ツールホルダー
- 03 ゴムキャップ
- 04 バッテリー充電ランプ
- 05 正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ
- 06 フック
- 07 メインスイッチ
- 08 ポイントレンズ
- 09 拡散レンズ
- 10 ライト
- 11 ハンドル（絶縁処理された握り部）
- 12 充電用 AC アダプター差し込み口
- 13 Micro USB コネクタ
- 14 充電器
- 15 スミヨセアダプター※
- 16 アングルアダプター※
- 17 トルクアダプター※
- 18 トルク調整リング※
- 19 三角マーク※
- 20 ロック解除リング※

※ ここに提示された付属品は製品の標準付属品には含まれていません。付属品全般の概要は付属品項で確認することができます。

仕様の詳細

コードレス・ドライバー		IXO
品番	3 603 Ja8 0..	
定格電圧	V=	DC 3.6
無負荷回転数	min ⁻¹	215
IS05393 によるドライバーの最大 締め付けトルク (硬い/柔らかい)	Nm	4.5/3
最大ネジ径	mm	5
質量 (EPTA-Procedure 01/2003 準拠)	kg	0.3
許容周辺温度		
- 充電中	°C	0...+45
- 作業中また保管中	°C	-20...+50

* 0°C以下ではパフォーマンスが低下します。

* +65°C以上で過熱制御が働き、電動工具の動作が停止します。

コードレス・ドライバー IX0**バッテリー リチウムイオン**

バッテリー容量	Ah	1.5
---------	----	-----

エネルギー	Wh	5.4
-------	----	-----

バッテリー数		1
--------	--	---

充電器

品番		1 600 A00 48T
----	--	---------------

充電時間	h	3
------	---	---

感電保護クラス		□/II
---------	--	------

* 0℃以下ではパフォーマンスが低下します。

* +65℃以上で過熱制御が働き電動工具の動作が停止します。

騒音・振動について

発生する騒音値は EN 60745-2-2 により定められています。

特に製品の A 特性・騒音レベル (A-weight sound pressure level) は 70dB(A) 以下、不確かさ K(Uncertainty K)3dB です。

作業中の騒音レベルは 80dB(A) を超えることがあります。

防音保護具を着用してください！

振動総合値 a_h (triax vector sum) と不確かさ K (Uncertainty K) は EN 60745 により定められています：
無負荷状態の時： $a_h < 2.5\text{m/s}^2$, $K=1.5\text{ m/s}^2$

この資料に記載された振動総合値は EN 60745 で示されたテスト基準に則って測定された値です。また、個々の工具を比較する場合にも使われます。人体への影響の暫定評価として使われることもあります。

提示された振動レベルは、標準仕様の場合を指します。しかし、異なる付属品や挿入工具を使って仕様外の使い方をした場合、あるいは工具本体の保全が不備であった場合、振動レベルが異なることがあります。

これは作業の全工程を通して人体への影響が格段と増大する可能性があるという意味です。

振動による人体への影響レベルは工具の電源が切られている場合や、電源は入っているがアイドルリング状態の場合も考慮すべきです。

これは作業の全行程を通して人体への影響レベルを格段と低減する可能性があります。振動から作業を守る、現場での更なる安全対策も講じてください。例えば、工具・付属品の手入れ、手先を暖かく保つ、作業手順の体系化など。

適合宣言 CE

仕様詳細 (Technical data) に示された製品は EN 60745-1, EN 60745-2-2 (battery powered product), EN 60335-1, EN 60335-2-29 (battery charger). の基準に基づき、2009/125/EC (Regulation 1194/2012), 2011/65/EU, 2014/35/EU, 2014/30/EU, 2006/42/EC に関連する訂正箇所も含めたすべての規定に従って表示されていることをここに責任を持って宣言致します。

技術資料 (2006/42/EC) の保管先 :

Robert Bosch GmbH, PT/ETM9,
70764 Leinfelden-Echterdingen, GERMANY

ヘンク・ベッカー
副社長
技術部門

ヘルムート・ハインツェ
ルマン
製品認証責任者
PT/ETM9

PPa.





使用しない時

- ▶ 工具を触る場合 (例えば保守、ビット交換その他)、また運搬や保管をする場合は、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック (中間) の位置にしてください。「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック以外の位置にすると、誤って「メインスイッチ⑦」に触れたとき、けがをする恐れがあります。

バッテリーの充電（図 A 参照）

- ▶ **専用の充電器以外は使用しないでください。**この充電器は工具内蔵のリチウムイオンバッテリー用に設計されています。
- ▶ **主電源電圧 確認のお願い！**主電源電圧は充電器の銘板に表記された電圧値に合致しなければなりません。

 **注意** 同梱のバッテリーは多少充電されていますが、初めて使用される場合は、必ず充電器で充電を完了させてから使用してください。リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。リチウムイオンバッテリーは大きな放電から保護されています。バッテリーが放電した場合、保護回路が働き工具は自動的に停止します。工具は回転を止め、かすかな口笛を吹くような音が聞こえます。

- ▶ **工具の電源が自動的に切れた場合、「メインスイッチ⑦」を続けて引き込まないでください。**バッテリーが傷む場合があります。

「メインスイッチ⑦」を半分引き込んだ際に、バッテリー充電ランプ④が**赤色**に点灯した場合、バッテリーの充電は 30% 以下の状態ですので充電してください。

充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込み、Micro USB コネクタ⑬が充電用 AC アダプター差し込み口⑫に差し込まれた時点で充電は開始されます。

「メインスイッチ⑦」が奥まで引き込まれたとき、充電は中断されます。

バッテリー充電ランプ④は充電の進捗を示します。充電中、バッテリー充電ランプ④は**緑色**に点灯します。バッテリー充電ランプ④が消灯したら充電完了です。

充電中、工具の握り部が暖かくなりますが正常です。

長期間使用されない場合、充電器の電源プラグは電源コンセントから抜いてください。電動工具は充電中使用できません。

充電中に操作できないのは故障ではありません。

▶ 充電器を湿気から守ってください！

廃棄のための注意事項を守ってください。

先端工具の交換（図 B 参照）

- ▶ 25mm以上の長さの両端ドライバービットは使用しないでください。ドライバービット①を直接ツールホルダー②に挿入してください。

ライトの調整（図 C 参照）

ゴムキャップ③とポイントレンズ⑧または拡散レンズ⑨を付け替えることにより、ライト⑩の明りを一点に絞ったり拡散させたりできます。

ゴムキャップ③を手前（矢印方向①）に引っ張って取り外し、ツールホルダー②にポイントレンズ⑧または拡散レンズ⑨を装着します。（矢印方向②）

スミヨセアダプター・アングルアダプター・トルクアダプター（別売） （図 C・D・F 参照）

スミヨセアダプター⑮を取り付けると壁際でのネジ締めが可能になります。

アングルアダプター⑯を取り付けると手の入りづらい場所での作業がしやすくなります。トルクアダプター⑰のトルク調整リング⑱により、10段階のトルク調整が可能です。適正のトルク設定において、ネジは材料へ均一に締め込まれ、また設定したトルクに達した時点で自動的にビットの回転を停止します。

取り付け（図 C・D 参照）

各種アダプターは、ゴムキャップ③を手前に引っ張って取り外し、その後に装着してください。アダプターは 45° まで角度をオフセットして装着することができます。

取り外し（図 E・F 参照）

各種アダプターはロック解除リング⑳を回し（回転方向①）、手前に引っ張って（矢印方向②）取り外してください。

その後、再びゴムキャップ③を装着してください。（矢印方向③）

操作

始動操作

正転・逆転の切り替え

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」は、回転方向を切り替える場合に使用します。

しかし、「メインスイッチ⑦」を引き込んでいるときは切り替えられません。

- ▶ 本体の損傷を防ぐため本体が止まった状態で、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を切り替えてください。

締め（正転）：ネジを締め込む場合、「正転・逆転・安全ロックスイッチ⑤」を前方へ止まるところまでスライドさせます。

緩め（逆転）：ネジを緩めたり取り外したりする場合、「正転・逆転・安全ロックスイッチ⑤」を後方へスライドさせます。

メインスイッチ⑦の操作

起動するには、「メインスイッチ⑦」を引き込み、保持します。

作業灯⑩は「メインスイッチ⑦」が軽くあるいは完全に引き込まれた際に点灯し、暗い場所での作業が容易になります。

「メインスイッチ⑦」から指を離すと回転が停止します。

バッテリーの消耗を抑えるため、必要な時以外は始動しないでください。

スピンドルロック（オートロック）

「メインスイッチ⑦」が引き込まれていない場合、スピンドルにはロックがかかります。

その状態でネジ締め作業を手で行うことができます。バッテリーが切れた場合などにも、ネジ締め作業を手で行うことが可能になります。

- ▶ ロックが掛かっているとき、「メインスイッチ⑦」を 15 秒以上引き込まないでください。本体が故障する恐れがあります。

作業上の注意

- ▶ 「メインスイッチ⑦」が「Off」の状態では、先端工具がネジに引っかからない場合があります。

保全と修理

保全と清掃

- ▶ 工具に触る場合（例えば保守、ビット交換その他）、また運搬や保管をする場合、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑤」を安全ロック（中間）の位置にしてください。「正転・逆転安全ロック切り替えスイッチ⑤」が安全ロック以外の位置で、誤って「メインスイッチ⑦」に触れるとけがをする恐れがあります。
- ▶ 安全に正しく作業が行えるよう、本体とその換気部は常に清掃してください。

バッテリーの寿命がきた場合、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターに連絡をしてください。

電源ケーブルの交換が必要な場合も、危険をとものため、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターで行う必要があります。

製造や検査の過程で最善の注意をはらっておりますが、万が一不具合が発生した場合、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターで修理をして頂く必要があります。

問合せや消耗品の注文をされる場合、本体銘板に記載された 10 桁の品番を必ずお伝えください。

アフターセールスサービスと仕様の問合せ

ボッシュ電動工具サービスセンターは保全、修理及び消耗品に関する問い合わせに対応させていただきます。分解図や消耗品に関する情報はホームページで検索す

ることができます：www.bosch.pt.com

ボッシュ電動工具フリーダイヤルは、商品やそれに付随する付属品の説明について、お答えさせていただきます。

搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。

第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。

出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家にご相談ください。

廃棄方法



本体、充電可能バッテリー、付属品並びに包装は環境にやさしいリサイクル方法に従って仕分けてください。

本体、バッテリー、充電可能バッテリーは生活廃棄物として捨てないでください。

環境に配慮した廃棄の仕方が必要です。



ボッシュは一般社団法人 JBRC に加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または JBRC リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

バッテリー



26 頁の「搬送について」の手順を確認してください。

- ▶ 内蔵型・バッテリーは廃棄するときのみ、有資格者に取り外してもらってください。

本体からバッテリーを取り外すには、まず「メインスイッチ⑦」を引き込み続け、バッテリーを完全に放電させます。

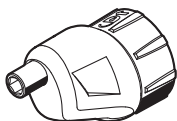
続いて、ハウジングを止めているネジを緩め、バッテリーを取り外すためにハウジングを外します。

回路の短絡を避けるため、バッテリーのコネクタをひとつずつ外し、各端子を絶縁します。

完全に放電したあとでもバッテリーには残留容量があり短絡する恐れがあります。

記述は予告なく変更されることがあります。

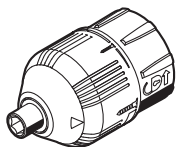
別売アダプター



スミヨセアダプター

品番：2 609 255 723

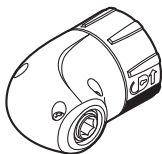
標準小売価格 1,200 円



トルクアダプター

品番：2 609 256 968

標準小売価格 1,200 円



アングルアダプター

品番：2 609 256 969

標準小売価格 1,200 円